

Office 2007 をご利用の場合の異常な修了について (H22.11.17 現在)

当協会の電子申請サポートシステムの利用環境としては、Office 2007 は保証していませんが、一部のユーザーから、今まで Office 2007 で使用できていたものがある日突然、異常な修了をし、正常に使用できなくなった。との報告がありました。これの原因と対策を次のとおりまとめましたので、同様な事例があった場合は参考にしてください。

■症状

Office 2007 をご利用の場合に、陸上無線協会配布の電子申請サポートシステムのテンプレートを開こうとする「異常が発生しました。Microsoft Word を終了します。」というメッセージを発して、Microsoft Word が終了してしまい、以降正常な動作をしない。

(これまでのところ、Windows XP ServicePack3 において、Office 2007 に Office 2007 スイーツ ServicePack2 をインストールしている環境でこの問題が発見されています。それ以外の環境ではいまのところ報告はありません)

■原因

●2010/08/05 公開「KB2251419」

Microsoft 社が公開しているセキュリティアップデート「KB2251419」をインストールするとこの問題が発生します。Microsoft 社のこのアップデート自体に不具合がありました。

説明

<http://support.microsoft.com/kb/2251419/ja>

入手先

<http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?displaylang=ja&familyid=0d7210a3-662e-41e7-affe-ae94f9d89388>

(以下、2010/11/17 追加)

KB2251419 については

<http://support.microsoft.com/kb/2251419/ja>

「このセキュリティ更新プログラムをインストールした後、ActiveX コントロールが含まれるテンプレートからは Office 2007 ドキュメントを作成できない場合があります。マイクロソフトでは、この問題について現在調査中です。詳細については、わかりしだいこの資料に掲載する予定です。」と追加して記述されるようになりました。

●2010/10/12 公開「KB2344993」

Microsoft 社が公開しているセキュリティアップデート「KB2344993」をインストールするとこの問題が発生します。Microsoft 社の Word あるいはこのアップデート自体に不具合があるものと思われます。

説明

<http://support.microsoft.com/kb/2344993/ja>

(まで追加)

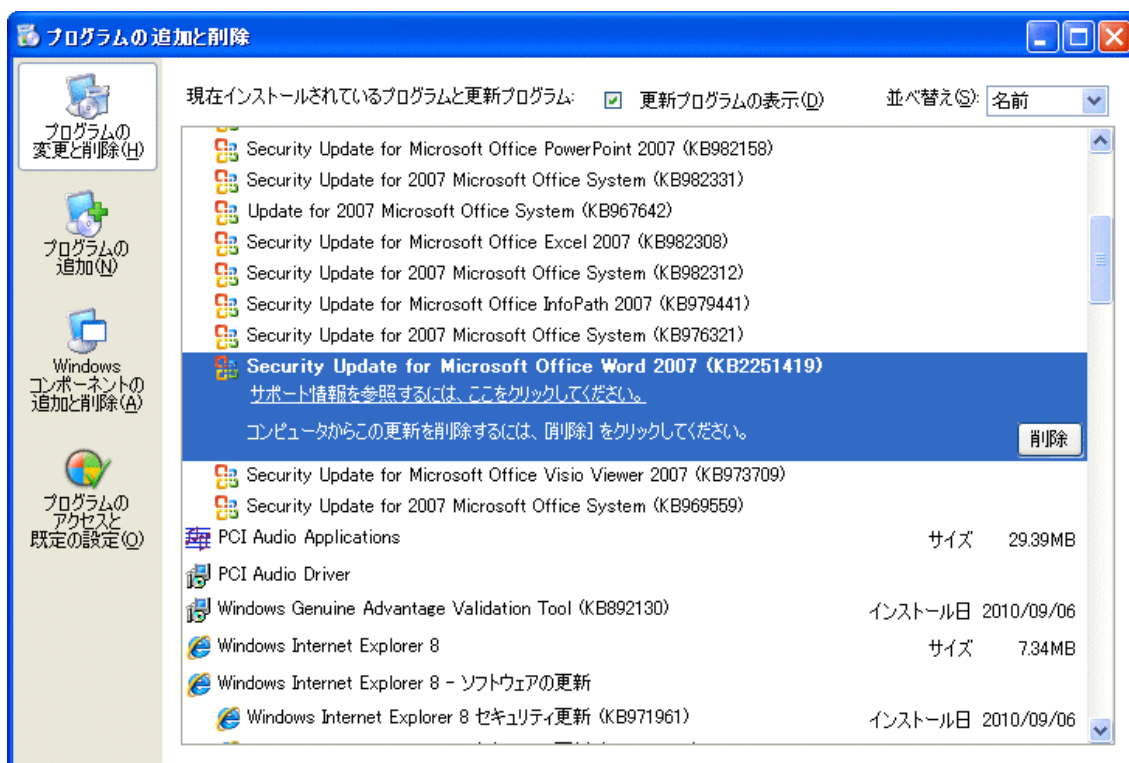
自動更新 (Windows Update および Office Update) によって自動的に更新される可能性があります。

(なにも設定しなければ更新されてしまいます)

■ 対応策

● Windows XP の場合

コントロールパネル→プログラムの追加と削除を起動し、ダイアログボックス上の「更新プログラムの表示」のチェックボックスをチェックすると、一般のプログラムと同時に更新プログラムが表示されるようになります。



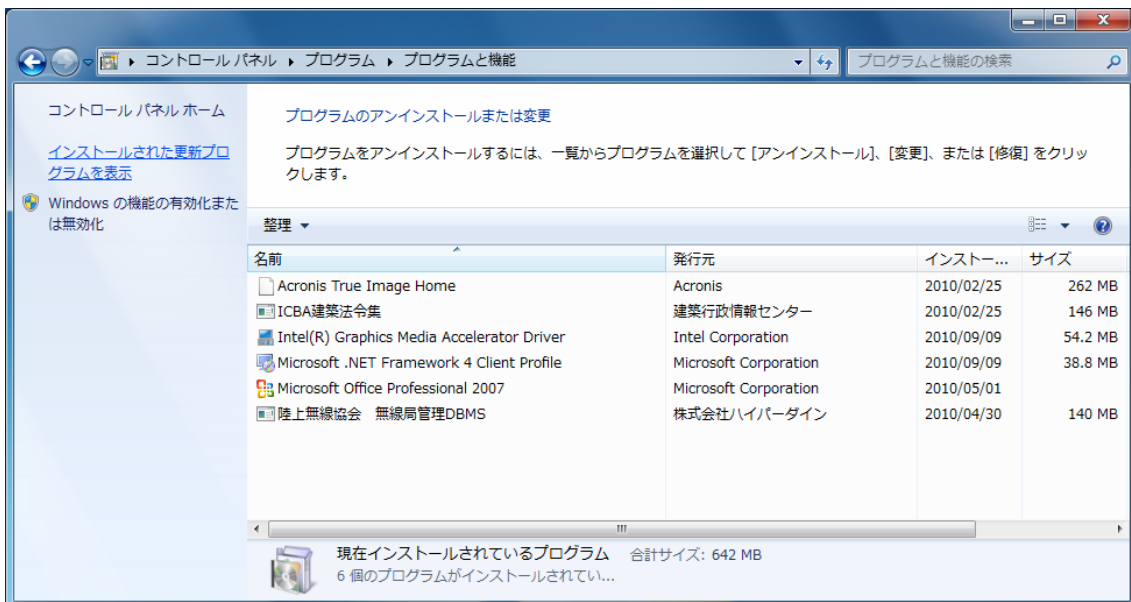
「Security Update for Microsoft Office Word 2007 (KBxxxxxxx)」を選ぶと「削除」ボタンが表示されます。削除ボタンをクリックしてください。

● Windows7 の場合

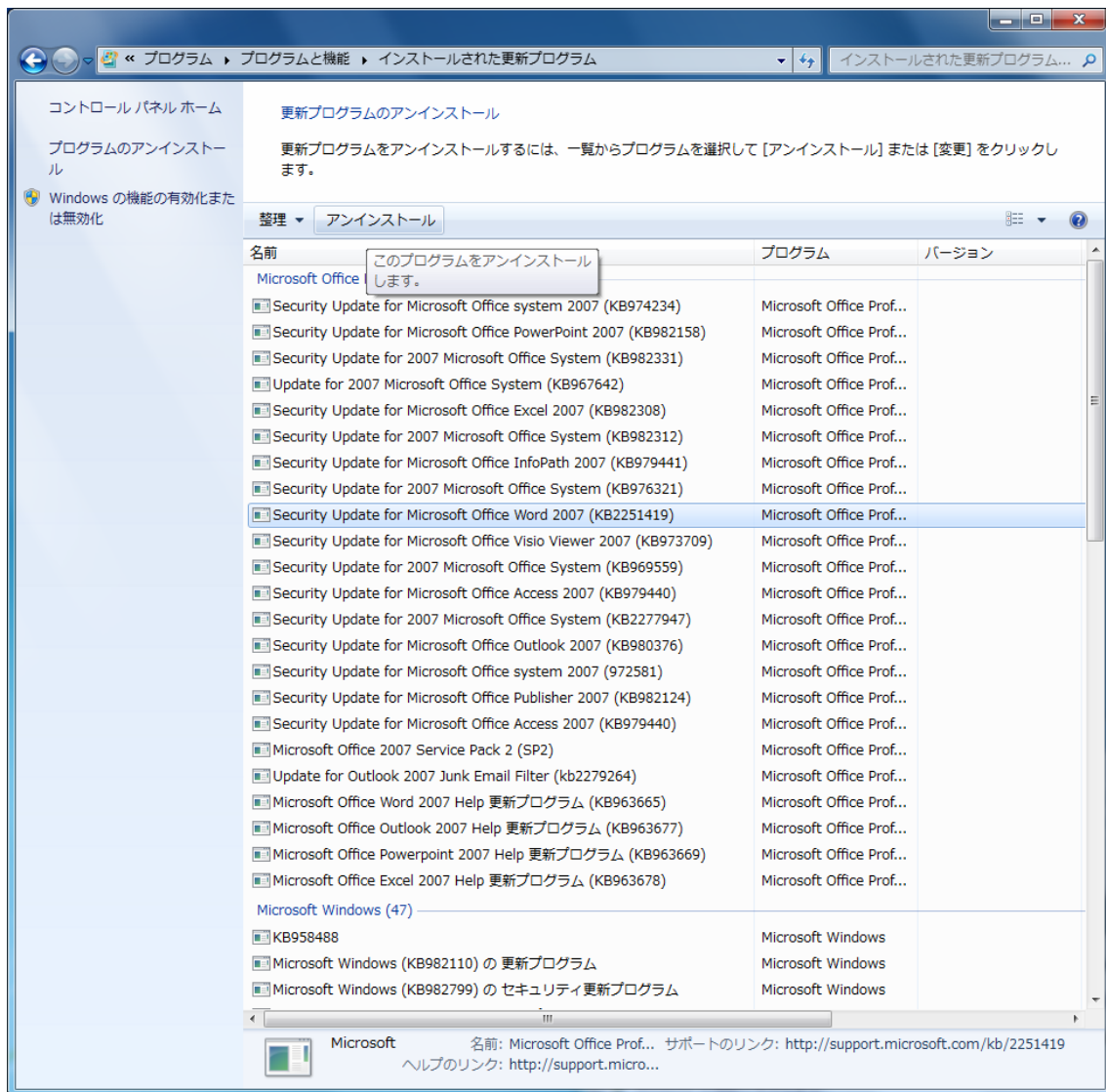
コントロールパネルを開きます。



「プログラム」の下にある「プログラムのアンインストール」をクリックします。



「インストールされた更新プログラムを表示」をクリックすると、一般のアプリケーションとは別に更新プログラム（アップデート）だけが一覧で表示されます。



「Security Update for Microsoft Office Word 2007 (KBxxxxxxx)」を選んでから上にある「アンインストール」をクリックします。



アンインストールが始まります。

■ Windows の自動更新について

Windows XP や Windows Vista、Windows7 など Microsoft 社の Windows ではアップデー

トが自動的に行われるよう「自動更新」という機能が備わっています。自動更新はセキュリティ上の問題などを未然防ぐという意味で重要なものですが、アップデート自体に問題があることも多いため、自動更新をしないようにし、更新時にユーザが判断することができるようになっています。

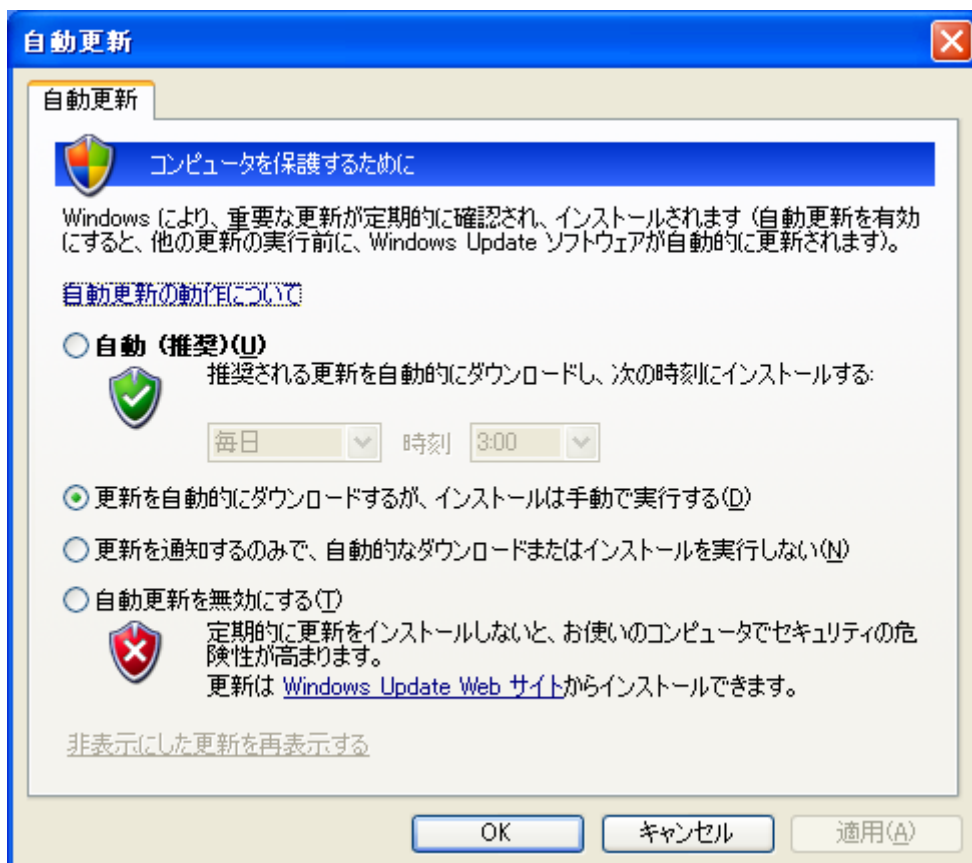
標準では (Windows を普通にインストールすると)、自動更新機能は、あらかじめアップデートをダウンロードし、決められた時間に行うか、あるいは Windows の終了時などに行なうようになっています。これをユーザが判断するようにするには次のようにします。

ただし、ネットワークを構築し、Windows サーバの ActiveDirectory を導入し、セキュリティポリシーによって、ユーザが設定を変更できないようにしている環境では、ネットワークの管理者とご相談ください。

(特定のアップデートモジュールを対象外としてもらうなど)

■ Windows XP の場合

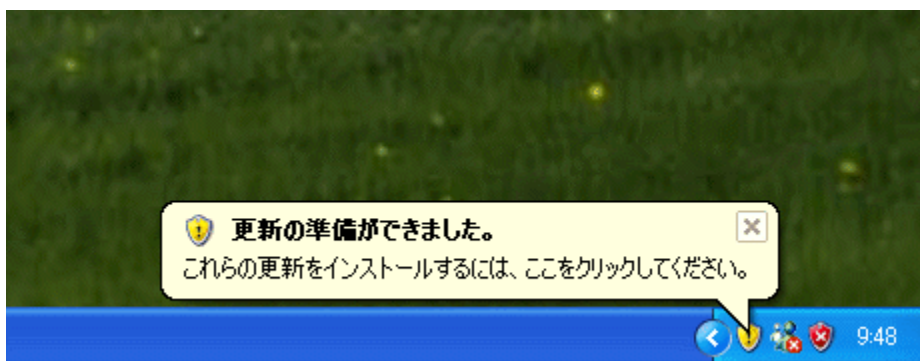
コントロールパネルー自動更新をクリックします。



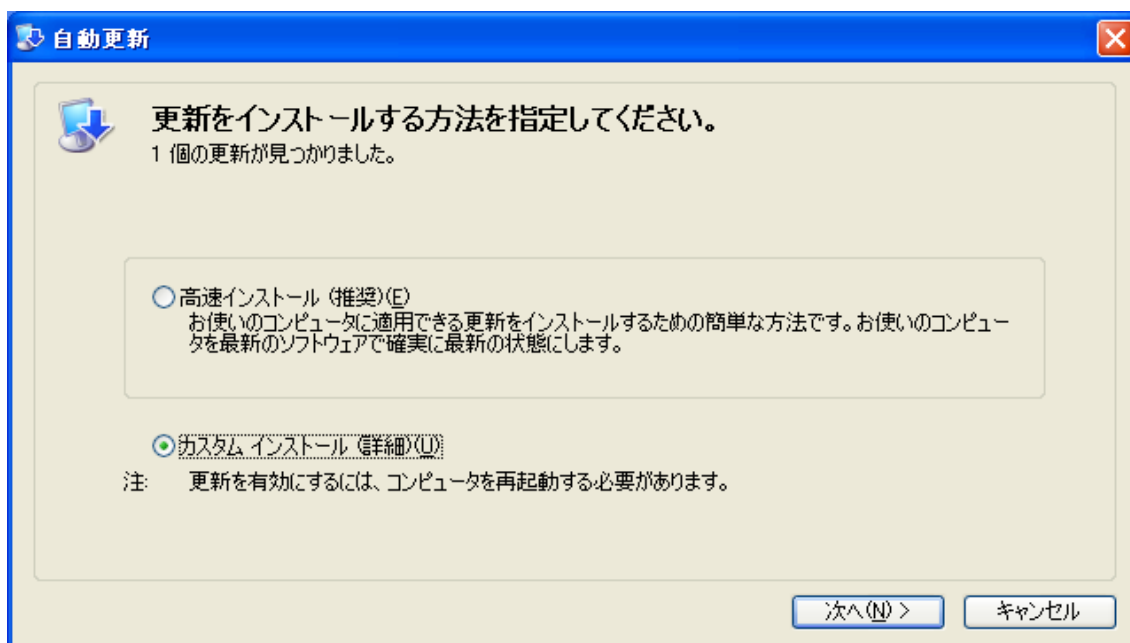
「自動 (推奨)」が選ばれていたら、「更新を自動的にダウンロードするが、インストールは手動で実行する」を選んで「OK」ボタンをクリックします。

アップデートのダウンロードが終わり準備が整うとタスクバーの右側にアイコンがメッセ

ージを表示します。



アイコンをクリックしてください。

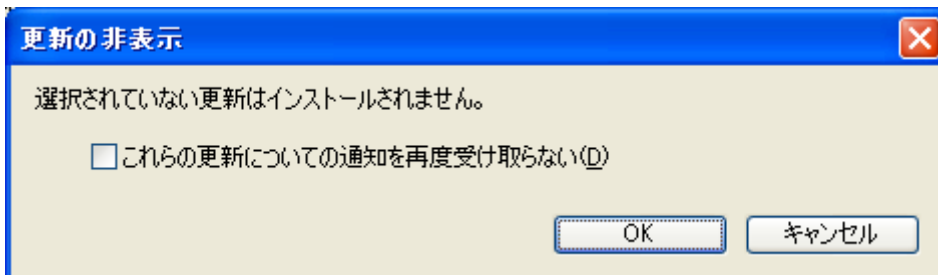


「カスタムインストール」を選んでから「次へ」ボタンをクリックします。

すべてのアップデートがチェックされていますから、インストールしたくないアップデートを選んでチェックを外してから「閉じる」ボタンをクリックします。



次のダイアログボックスが表示されたら、「これらの更新についての通知を再度受け取らない」をチェックしてから「OK」ボタンをクリックします。



指定したアップデートだけがインストールされます。

■ Windows7 の場合（Windows Vista もこれに準じます）

コントロールパネルを開きます。



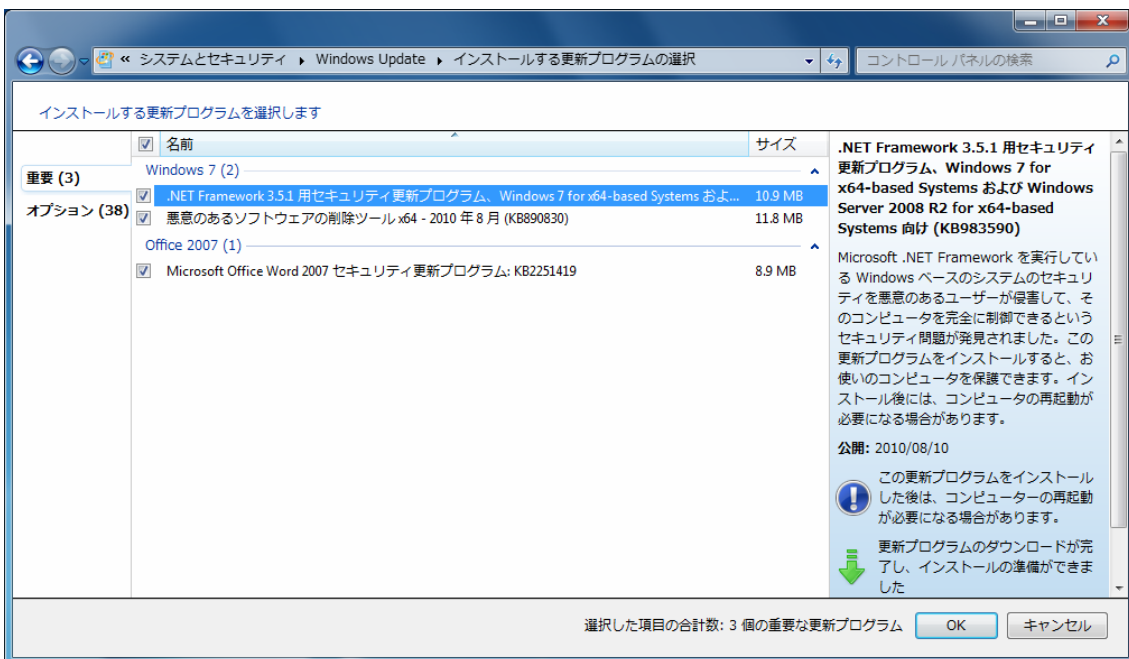
「コンピューターの状態」をクリックします。



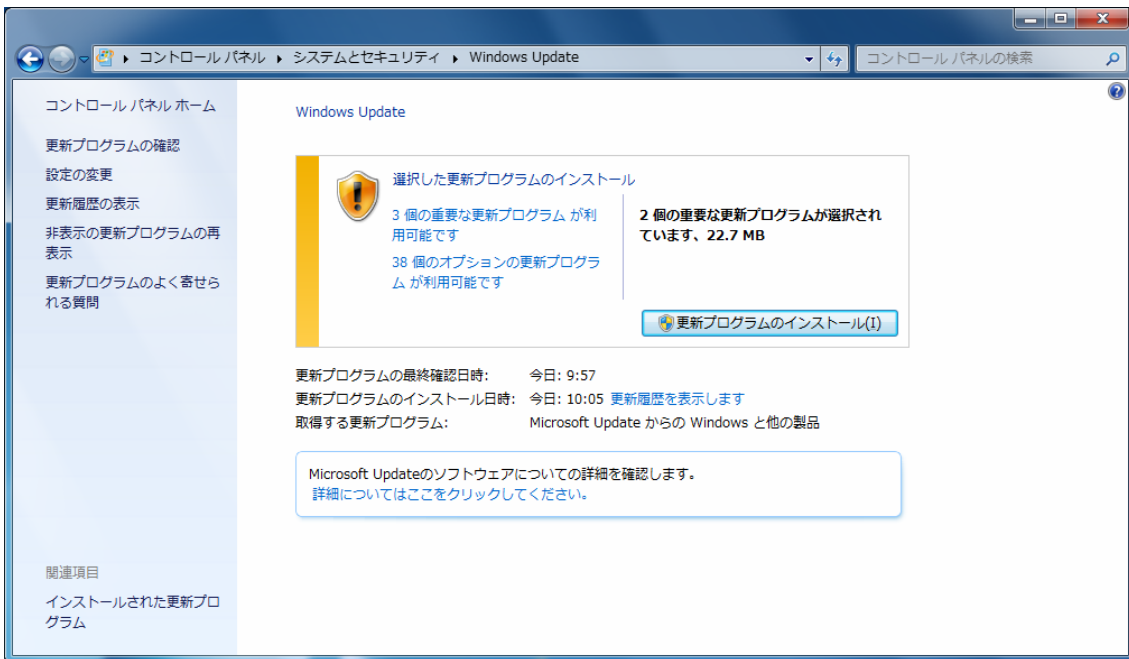
左下にある「Windows Update」をクリックします。



「X 個の重要な更新プログラムが利用可能です」をクリックします。



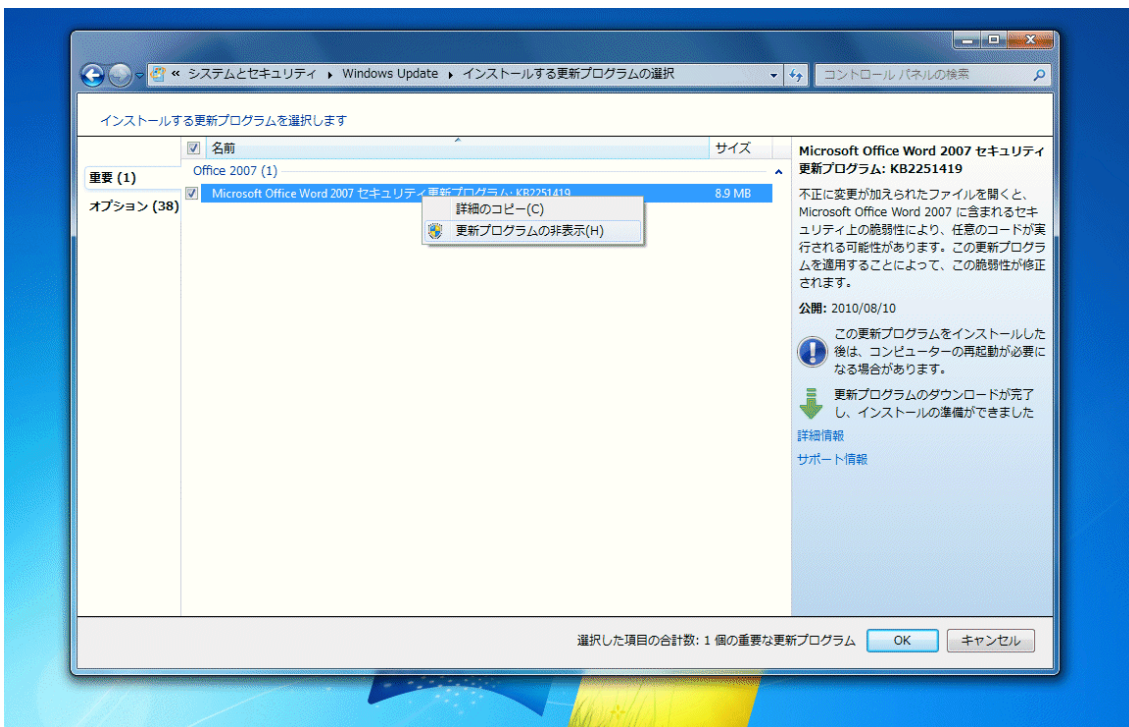
待機している更新プログラムが一覧で表示されます。「Microsoft Office Word 2007 セキュリティ更新プログラム (KBxxxxxx)」のチェックボックスを解除し、「OK」ボタンをクリックします。



「X 個の重要な更新プログラムが選択されています」で「X 個」の数が減っています。「更新プログラムのインストール」ボタンをクリックするとインストールが始まります。

・更新プログラムをずっと更新したくないとき

更新プログラムのチェックボックスを解除しても、毎回その更新プログラムが一覧に表示され、毎回チェックを解除しなければなりません。ずっとはずしておきたい場合には、一覧から選んで右クリックします。



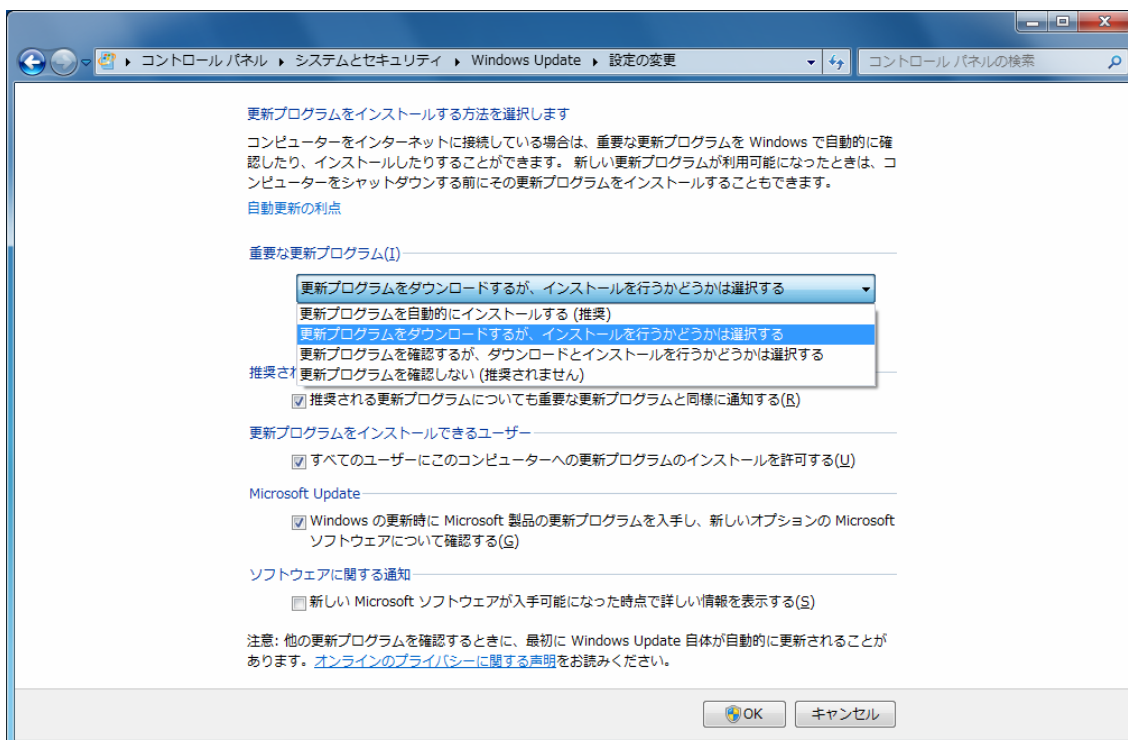
メニューから「更新プログラムの非表示」を選ぶと、その更新プログラムは更新の対象に

ならなくなります。



非表示になった更新プログラムは「非表示の更新プログラムの再表示」をクリックすると一覧で表示することができ、あらためて更新対象に戻すことができます。

- 更新をユーザが判断するようにするには「設定の変更」をクリックします。



「更新プログラムを自動的にインストールする（推奨）」から「更新プログラムをインスト

ールするが、インストールを行うかどうかは選択する」を選び、「OK」ボタンをクリック
します。